

「画像診断」投稿規定ならびに執筆要領

論文の募集と採否、および掲載時期

1. 原著ならびに症例論文を募集します。原著論文については、特に臨床面で priority と originality に富んだ論文をお寄せください。項別の種類として、ほかに検査、技術などが設けてあります。原則として、治験は受け付けません。
2. 投稿論文の採否ならびに項別指定は、編集委員会において決定いたします。条件付き採用または再査読となった場合は、査読者の意見に従い、原稿の加筆、削除、訂正をお願いします。
3. 他誌に発表されたもの、投稿中の原稿はご遠慮ください。
4. 掲載時期については、論文が採用されてから6～8か月を目途に編集を進めています。原著論文については、特に優先して掲載します。

執筆要領

5. 原稿は400字詰原稿用紙に横書きとし、専門用語以外は常用漢字、現代かなづかいに従って楷書でお書きください（黒インク、黒ボールペン使用）。欧文はタイプ打ちか、活字体で明確にお書きください（文献についても同様）。
6. 論文の長さは、下記に示す分量を基準とします。

【原著】本文・文献 400字詰 20枚以内

写真・図・表 10枚以内

【症例】本文・文献 400字詰 15枚以内

写真・図・表 6枚以内

写真・図・表が増える場合は、おのおの400字詰1枚に換算して、全体の長さを調節してください。

7. ワードプロセッサを用いる場合は、A4用紙に20行×20行で印字してください。
8. 表題、著者名、所属は、和英で併記してください。表題については、長すぎるものはご遠慮ください。
9. 抄録は、原著論文としての取扱いを希望する原稿には、和文で200～300字、英文で100words程度を添付してください。症例論文としての扱いを希望する原稿には、英文抄録のみ50words程度を添付して下さい。索引用語は、原著・症例とも、5個以内を付し、それに対応するKey Wordsを英語で指定してください。
10. 外国語名（人名、薬剤名、地名など）は、原語のまま正確にお書きください。
11. 数字は算用数字を用い、計量単位はSI単位を原則とし、kg, g, mg, mg/dl, l, ml, m, cm, mm, μ m, $^{\circ}$ C, Gy, Svなどと記してください。
12. 写真・図は図1、図2……、表は表1、表2……というように番号を付し、本文への挿入位置を示してください。また、写真の説明は和文で、その意味するところを明確にご指示ください。

13. 写真原稿の大きさは、キャビネサイズを基準とします。印画紙は、ディテールのよく出たできるだけ鮮明なものをお送りください。また、写真上に文字や矢印を挿入する場合は、トレーシングペーパーをかけた上に明記してください。
14. カラー原稿（写真・図）については、製版・印刷の実費分をご負担いただきます。
15. 著者校正は、原則として1回行います。その際、写真、図の追加・削除はご遠慮ください。
16. 掲載済原稿は、原則として返却いたしません。

文献の記載

17. 文献は、掲載論文の関係のみに留め、論文の最後、引用される順番に記してください。本文中の引用箇所には正確に肩番号を付してください。
18. 文献の表記は、以下の形式のように統一してください。雑誌名の略称はIndex Medicusや医学中央雑誌を参考にしてください。著者名は3名までご記入ください。

【雑誌の場合】

- 1) Howling SJ, Hansell DM, Wells AU, et al: Follicular bronchiolitis: thin-section CT and histopathologic findings. Radiology 212: 637-642, 1999.
- 2) 井田正博, 三枝裕和, 菊池 悟・他: 脳梗塞と拡散画像. 画像診断 20: 1222-1231, 2000.

【書籍の場合】

- 3) Stoller DW, Cannon WD, Anderson LJ: Chapter 7. The knee. In Stoller DW (ed); Magnetic resonance imaging in orthopaedics & sports medicine. 2nd ed, Lippincott-Raven, Philadelphia, p.203-442, 1997.

掲載誌ならびに別刷

19. 著者には、掲載誌1部と別刷40部を贈呈いたします。別刷40部以上ご希望の場合は有料となります。

原稿送り先

20. 原稿は、必ず書留郵便で下記までお送りください。
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-5-1

興和一橋ビル別館

秀潤社「画像診断」編集部宛

21. 投稿に際しては、査読のために原稿、写真・図・表とも正副2部をお送りください。

『画像診断』奨励賞設立について

97年度より、その前年1年間の投稿原著・症例の中から優秀論文を対象に『画像診断』奨励賞を贈らせていただきます。毎年度の授賞発表は、本誌各年4月号誌上にて行います。